

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	654-2 住みよいまちの実現と意欲の高揚	会計	01	一般会計
基本	45 住む人にとって魅力ある商店・商店街をつくる	款	07	商工費
策		項	01	商工費
策	4 住みよいまちの実現と意欲の高揚	目	02	商工振興費
		細目	104	中心市街地等商店街活性化事業
		細々目	01	中心市街地等商店街活性化事業
基本計画該当頁		167		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード	160500		評価者
	名称	産業振興部商工観光課		氏名
		伊室春利	連絡先	22 - 9672 (内線) 2750

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
* 伊賀市中心市街地 * 中心市街地内の商店街 (※対象件数)	* 集客力が上がり、賑わいが回復できる。 * 活性化し、継続的な売上に繋がる。
根拠法令・要綱等 伊賀市補助金交付規則	
開始年度 平成 13 年度 終了年度 平成 年度	関連事業 各支所の産業まつりイベント
事業内容 市民夏のにぎわいフェスタ2008の開催を「市民夏のにぎわいフェスタ2008実施委員会」に委託した。実施委員会は伊賀市中心市街地活性化協議会が組織し、楽市・楽座等を企画運営した。	状況変化等 平成20年度、委託事業から補助事業へ変更した。平成20年度同様実施委員会へ委託する。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
実施委員会、ワーキング部会の会議数	回	目標	15	目標	20
		実績	18	実績	16
		目標	—	目標	
		実績		実績	
		目標	—	目標	
		実績		実績	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
楽市・出展団体数	ブース出展者数が増加することで、中心市街地に関心があり、賑わいの回復となる。	人	目標	150	目標	155
			実績	152	実績	121
集客数	にぎわいフェスタによる集客数が増加することにより賑わいの回復となる。	人	目標	90000	目標	90000
			実績	60000	実績	65000

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	* 実施効果により魅力を継承し、中心市街地に集客することができ、賑わいを創出している。 * 実施委員会やワーキング部会において、商店会や自治会組織等との交流やネットワークづくりができています。
有効性	3	* 中心市街地活性化の起爆剤と企業活動の活性化剤として有効ではあるが、継続的な賑わいの回復や、商店街における顧客の確保につながる方策を検討する必要がある。
達成度	3	* 楽市の出店者が減少した。事業のマンネリ化が原因か。
効率性	3	* 事業内容の検討により、コスト縮減が期待できる。 * 実施委員会が独自でアトラクション等を開催することにより、参加料等で収益を上げることが考えられる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	現状維持	楽市出展者数が減少しており事業のマンネリ化が伺える。実施委員会や実働部隊であるワーキング部会においてキーパーソンの掘り起こしやネットワークの再構築・フェスタ内容の見直しを平成24年までに検討する。

進捗状況	年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	工事	にぎわいフェスタ委託		(千円) 2,000	にぎわいフェスタ補助		(千円) 1,300	にぎわいフェスタ補助金		(千円) 1,300	にぎわいフェスタ補助金		(千円) 1,300	にぎわいフェスタ補助金		(千円) 1,300	にぎわいフェスタ補助金		(千円) 1,300
進捗率(%)																			
事業投入人員		人件費(B)	1.0	人 7,200	人件費(B)	1.0	人 7,200	人件費(B)	1.0	人 7,200	人件費(B)	1.0	人 7,200	人件費(B)	1.0	人 7,200	人件費(B)	1.0	人 7,200
フルコスト(A)+(B)				9,200			8,500			8,500			8,500			8,500			8,500

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	2,000	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
一般財源	2,000	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
計	2,000	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					